

おや、どうしたんだい？お嬢ちゃん
こんな雨降る夜更けに一人で
危ないよ

仕事の帰りだけど

仕事？君みたいな幼い子が？……へえ……

どうしたの？

サワリ……

いや……しかしどうもずぶ濡れじゃあ
風邪をひいてしまうよ
明日の仕事に差し支える

(なんか随分お世話
してどうな子だな……
持ち帰れるな)

君の家までまだ距離があるのであれば
私の家で雨宿りするといい
すぐ近くだからね

どうして……
いいけど……

歯を立てずに、舌で裏筋やカリ首を
責めなさい
ほら、口だけでなくちゃんと頭も動かして

んっ……んぶっ……
ちゅぶっ……うっ……
くぶっ……

ふうっ……いいぞその調子だ
そのまま喉の奥までしゃぶりなさい

ちゅばっじゅばっ
ぐぼっじゅぐぼっ……

(しかし何を言っても素直に従うな……
たまに聞き返してくるが適当にはぐらかせば
素直に頷くし……いい拾い物をしたかな)

もう十分だろう
私も我慢の限界だ

ちゅぽ

んぶっ

さあ、お尻を向けて
自分でおまんこ
広げなさい



こう？

おおっ……
想像以上のロリマ○コだな
汚れを知らぬ鮮やかなピンク色だ

そうなんだ

ああ
しかしこれでは挿入るかどうか
不安になるな
時間をかけてゆっくりとほぐして……

大丈夫だよ
私あなたが思ってるほど
華奢じゃないし

そ、そうかい？
なら……ぐっぬう……!!

挿入っ……!!
ふう
挿入ったは挿入ったが……

あつ、大丈夫か？
はあ……痛くはないか……？

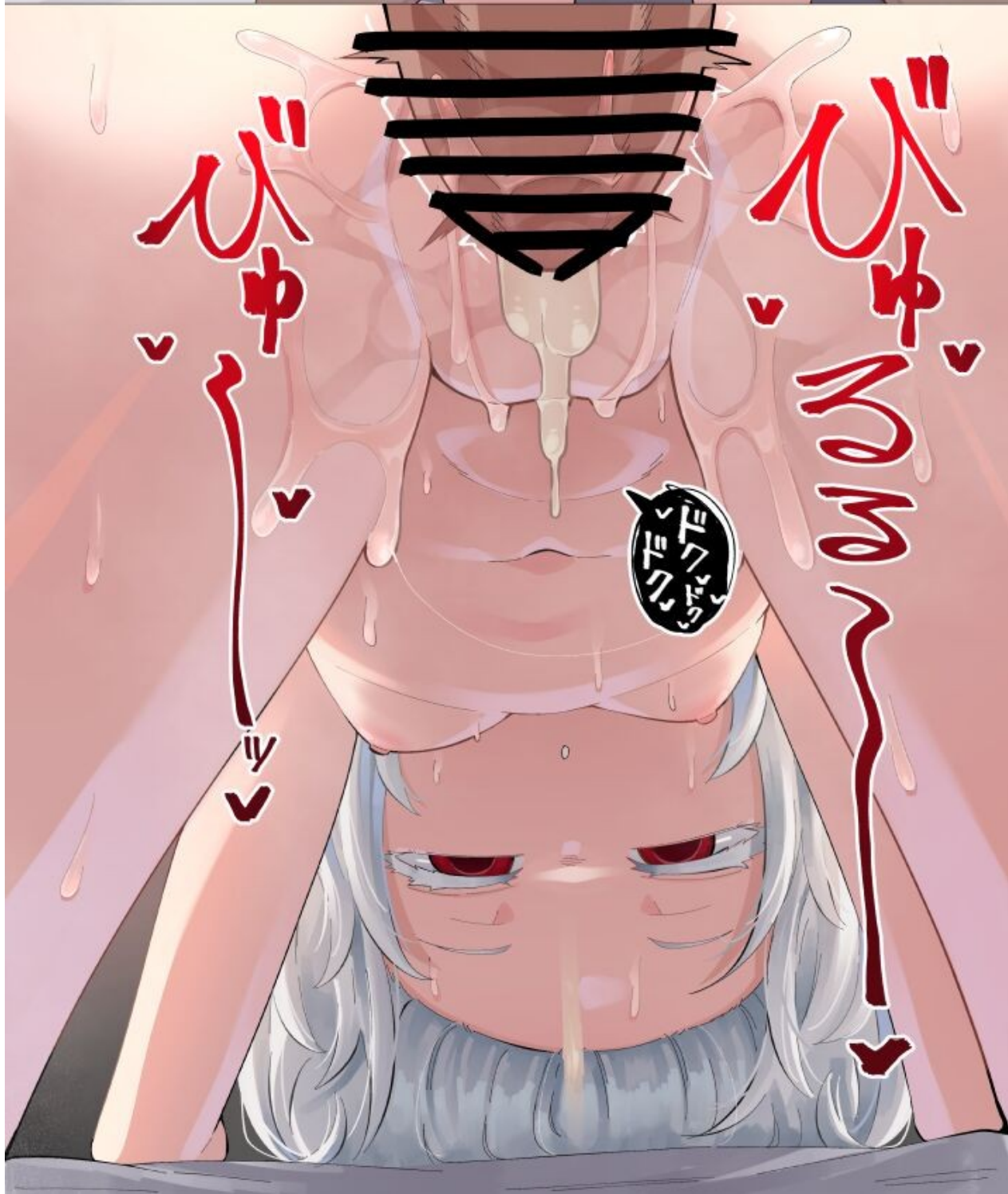
ずぶん

別に
あなたこそ大丈夫なの？
苦しうだけど

ふう……ああ、大丈夫……
ではないな……
君のロリマ○コが
あまりに気持ちが良いすぎて
腰が勝手に動いてしまいそうだよ……
はあ……

いいよ
好きに動いて







フ
フ
フ
朝か……

さすがに……
限界だ……ハアッ……

今日のところはこの辺に
しておこうか
お風呂に入って寝るといい
明日もよろしくね

ん……？
……うん……



コパッ……

こんな雨の夜に

おや、どうしたんだい？

